



2019年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年9月9日

上場会社名 萩原工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7856 URL <https://www.hagihara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

四半期報告書提出予定日 2019年9月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第3四半期の連結業績(2018年11月1日～2019年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第3四半期	22,225	16.6	1,947	1.1	1,901	5.9	1,276	6.2
2018年10月期第3四半期	19,057	9.8	1,968	10.1	2,021	8.8	1,360	11.1

(注) 包括利益 2019年10月期第3四半期 1,013百万円 (14.3%) 2018年10月期第3四半期 1,183百万円 (32.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第3四半期	88.21	
2018年10月期第3四半期	94.04	

(注) 2018年10月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年10月期第3四半期連結財務諸表について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第3四半期	32,111	21,663	67.5
2018年10月期	31,789	21,114	66.4

(参考) 自己資本 2019年10月期第3四半期 21,661百万円 2018年10月期 21,113百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期		16.00		16.00	32.00
2019年10月期		16.00			
2019年10月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日～2019年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	9.6	2,800	4.2	2,900	4.3	2,000	6.1	138.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期3Q	14,897,600 株	2018年10月期	14,897,600 株
期末自己株式数	2019年10月期3Q	431,013 株	2018年10月期	430,980 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年10月期3Q	14,466,601 株	2018年10月期3Q	14,466,650 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(日付の表示方法の変更)

「2019年10月期第3四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、引き続き緩やかな回復基調にあるものの輸出を中心に弱さもみられ、また通商問題やそれに付随する金融資本市場の変動、さらに国際情勢等に起因する海外経済の腰折れ懸念が続くなど、不安定な経営環境にありました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「果敢に挑戦、新たな躍動」を基本方針とする中期経営計画(DH56)の内容を踏襲し、各種施策に取り組んでおります。

その結果、売上高222億25百万円(前年同四半期比16.6%増)、営業利益19億47百万円(前年同四半期比1.1%減)、経常利益19億1百万円(前年同四半期比5.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益12億76百万円(前年同四半期比6.2%減)となりました。

[合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、粘着テープ用基材、ラミネートクロス及び土のう関連が順調な一方、フレキシブルコンテナバック(以下「FC袋」)が不調でした。また、コンクリート補強繊維「バルチップ」は、鉱山プロジェクトの端境期であることに加え資源需要の縮小もあり売上が低迷しました。収益面では、昨年来の原材料高に対する価格転嫁が進展し、改善傾向にあります。

インドネシアの子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」におきましては、主要品目であるFC袋及びバルチップが不調であったため厳しい収益環境となりましたが、インドネシア国内販売の強化策を進め、収益の底上げに努めております。

中国の子会社「青島萩原工業有限公司」におきましては、米中通商問題の影響やブルーシート関連の在庫調整のため減収となりました。現在、中国国内での農業関連需要の取り込みと生産性改善による収益確保策を進めております。

国内子会社「日本ファブワールド株式会社」は、特注加工需要を取り込み順調に推移しました。

また前第3四半期末に連結子会社となった「東洋平成ポリマー株式会社」は、原材料価格高騰の影響が軽減され収益性が向上しつつあります。

その結果、売上高176億92百万円(前年同四半期比21.1%増)、営業利益13億76百万円(前年同四半期比1.1%増)となりました。

[機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連機器は、国内は紙関係で包装資材用及び工業材料用が好調、フィルム関係で工業材料用及び今後の成長が期待できるリチウムイオンバッテリー用包装材向けの売上がありました。海外は中国向けバッテリーセパレーターフィルム用及び東南アジア向け軟包装材料用が、先行き不透明ながらも足元では堅調に推移しております。

押出関連機器は、食品容器用及びバッテリーセパレーターフィルム用スクリーンチェンジャーと特殊樹脂用ペレタイザーが好調でした。

リサイクル関連機器は、顧客の社内リサイクル拡大を目的とした造粒装置や既存設備の保全部品等の需要がありました。全体として低調でした。

その結果、売上高45億33百万円(前年同四半期比1.9%増)、営業利益5億70百万円(前年同四半期比5.8%減)となりました。

(2) 財政状況に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は321億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億21百万円の増加となりました。資産の部では、流動資産は190億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億93百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が6億3百万円減少したこと等によります。

固定資産は130億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億15百万円の増加となりました。これは主に工場等用地を取得したことによる増加等によります。

負債の部では、流動負債は87億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等が減少したこと等によります。

固定負債は16億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億38百万円の減少となりました。

純資産の部は前連結会計年度末に比べ5億48百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は67.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年12月10日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,407,589	4,804,342
受取手形及び売掛金	7,628,202	7,508,227
商品及び製品	2,104,387	2,251,593
仕掛品	2,642,448	2,601,316
原材料及び貯蔵品	1,164,619	1,186,963
その他	576,817	702,890
貸倒引当金	△1,980	△26,796
流動資産合計	19,522,084	19,028,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,272,486	2,224,645
機械装置及び運搬具(純額)	2,798,890	2,663,764
工具、器具及び備品(純額)	298,058	370,277
土地	3,262,946	4,174,144
建設仮勘定	160,824	269,666
有形固定資産合計	8,793,206	9,702,498
無形固定資産		
のれん	569,096	454,527
その他	494,006	496,801
無形固定資産合計	1,063,102	951,329
投資その他の資産		
保険積立金	1,298,769	1,365,188
その他	1,112,167	1,063,601
貸倒引当金	△136	△136
投資その他の資産合計	2,410,800	2,428,653
固定資産合計	12,267,109	13,082,481
資産合計	31,789,194	32,111,018

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,969,234	1,842,390
電子記録債務	1,896,670	1,886,565
短期借入金	2,211,710	2,403,489
未払法人税等	492,879	272,666
賞与引当金	566,824	334,429
製品保証引当金	58,387	59,832
その他	1,689,230	1,997,016
流動負債合計	8,884,938	8,796,391
固定負債		
長期借入金	645,772	437,822
退職給付に係る負債	694,805	752,497
その他	448,784	461,017
固定負債合計	1,789,362	1,651,336
負債合計	10,674,300	10,447,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,469,816	1,469,816
利益剰余金	17,966,628	18,777,303
自己株式	△473,903	△473,960
株主資本合計	20,740,926	21,551,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,788	6,704
繰延ヘッジ損益	△861	△1,027
為替換算調整勘定	226,920	25,852
退職給付に係る調整累計額	122,696	78,837
その他の包括利益累計額合計	372,543	110,366
非支配株主持分	1,423	1,379
純資産合計	21,114,894	21,663,290
負債純資産合計	31,789,194	32,111,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)
売上高	19,057,801	22,225,595
売上原価	13,466,832	16,023,147
売上総利益	5,590,968	6,202,447
販売費及び一般管理費	3,622,838	4,255,032
営業利益	1,968,130	1,947,415
営業外収益		
受取利息	4,897	5,095
受取配当金	2,354	2,505
受取保険金	68,258	54,025
その他	53,389	46,921
営業外収益合計	128,900	108,547
営業外費用		
支払利息	19,835	26,902
売上割引	28,661	29,640
為替差損	13,005	74,337
その他	14,133	23,862
営業外費用合計	75,635	154,744
経常利益	2,021,395	1,901,218
特別利益		
固定資産売却益	6,505	—
特別利益合計	6,505	—
税金等調整前四半期純利益	2,027,900	1,901,218
法人税等	667,323	625,037
四半期純利益	1,360,577	1,276,181
非支配株主に帰属する四半期純利益	63	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,360,513	1,276,152

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)
四半期純利益	1,360,577	1,276,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,161	△17,084
繰延ヘッジ損益	△3,150	△166
為替換算調整勘定	△93,100	△201,141
退職給付に係る調整額	△74,400	△43,858
その他の包括利益合計	△176,813	△262,250
四半期包括利益	1,183,764	1,013,930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,183,725	1,013,975
非支配株主に係る四半期包括利益	38	△44

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年11月1日 至 2018年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	14,608,468	4,449,332	19,057,801	—	19,057,801
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	191,329	191,329	△191,329	—
計	14,608,468	4,640,662	19,249,131	△191,329	19,057,801
セグメント利益	1,362,320	605,810	1,968,130	—	1,968,130

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	17,692,103	4,533,491	22,225,595	—	22,225,595
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	28,992	28,992	△28,992	—
計	17,692,103	4,562,484	22,254,587	△28,992	22,225,595
セグメント利益	1,376,758	570,657	1,947,415	—	1,947,415

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直し反映された後の金額により開示しております。